

2011年に挨拶

社会の変動が多く、ウロウロしてしまう事はありませんか？世界的な変化の中で日本もその中で変化しておりますが、私達医療の世界も例外ではなく様々に変化しております。変化する事をうるさがついては何も始まりません。その時、その日を精一杯に頑張ってお進む事だと思っております。小児医療では、昨年末から乳幼児医療費助成が現物給付となり、保護者の窓口負担が軽くなりました。また、今年からは小児肺炎球菌ワクチン、H i bワクチン、子宮頸がんワクチンの費用助成が始まり、健康を守るための体制が整備され、安心しております。制度が整えられましたので、積極的に制度活用をして、これから将来を担う若い人たちは健康を守ってほしいと願っております。